

第1回 伝統構法のとらえ方

民家にみられる力強い骨太の木材、職人技術による各部の接合法など、伝統構法による建築は「総持ち」による架構といわれています。

この「総持ち」という考え方をどのようにとらえることができるのか。伝統的構法について先進的な実験を通して、木造構法の新たな論理の再構築を試みている河合直人氏の視点から伝統構法を考えます。



【日 時】2 月28 日(土) 13:30～16:30 (開場 13:00)

【会 場】千代田区万世橋区民会館

東京都千代田区外神田 1-1-11 (JR 秋葉原駅電気街口から徒歩 3 分)

【講 師】河合 直人氏

独立行政法人建築研究所 構造研究グループ 上席研究員

【内 容】伝統構法のとらえ方、実大震動実験の中間報告など

【定 員】70 名 (申込順、定員になり次第締切)

【参加費】2,000 円

【申込・問合せ】これ木連事務局 (NPO 日本民家再生リサイクル協会内 担当: 金井)

TEL: 03-5216-3541 FAX: 03-5216-3542

E メール: info@minka.jp

【締 切】2 月 23 日 (月)

参加者 1 名ごとに、氏名、所属、電話、ファクス、メールアドレスを明記のこと。

【主 催】これからの木造住宅を考える連絡会

財団法人住宅産業研修財団 優良工務店の会
職人がつくる木の家ネット
NPO 伝統木構造の会
有限責任中間法人 日本曳家協会
NPO 日本民家再生リサイクル協会
NPO 緑の列島ネットワーク



※これからの予定

3 月 15 日 公開シンポジウム (新宿・工学院大学)

4 月 住宅瑕疵担保履行法についてを予定 以降毎月開催予定。

■講師プロフィール

河合 直人氏



昭和 61 年東京大学大学院修了。工学博士。東京理科大学助手、建設省建築研究所、国土交通省国土技術政策総合研究所（略称：国総研）を経て、平成 16 年 4 月より現在の独立行政法人建築研究所構造研究グループ上席研究員。学生時代より一貫して木造建築物の構造に関する研究を行う。

.....申し込み.....

（メール申し込みの場合は下記内容を info@minka.jp まで）

◆連続講座「伝統構法を考える勉強会」 第1回「伝統構法のとらえ方」 に参加します

①	氏名：		会社：		所属する 団体等：	
	連絡先 TEL：		連絡先 FAX：		連絡先 E メール：	
②	氏名：		会社：		所属する 団体等：	
	連絡先 TEL：		連絡先 FAX：		連絡先 E メール：	
③	氏名：		会社：		所属する 団体等：	
	連絡先 TEL：		連絡先 FAX：		連絡先 E メール：	

FAX 03-5216-3542